

2020～2021 年度中小企業の IT 経営研究部会の活動について

田口由美子（たぐち ゆみこ）
近畿大学

1. はじめに

本研究部会は、中小企業の IT 経営を主体的に担ってきた IT コーディネータなどの実務家との協調、かつ中小企業の活性化、地方創生に係る諸機関・団体と連携を図り、中小企業の IT 経営のあるべき姿を探求し、中小企業の経営力強化を通じて日本の産業振興に寄与することを目的として、2012 年 4 月 4 日に発足した。上述の目的を達成するために実施している主な活動は 5 つある。

- A. 総会：事業報告および事業計画の発表とシンポジウム
- B. 静岡県浜松市において合宿形式の勉強会（浜名湖フォーラム）：IT 経営に関するテーマ発表
- C. 経営情報学会秋季大会の参加：研究部会セッションとして、地域固有の中小企業の IT 経営に関する発表と交流
- D. 機関誌発行：中小企業の IT 経営に関する調査・研究の成果として機関誌「IT 経営ジャーナル」の発行
- E. 分科会：ものづくり等の個別分野や、中部地区、関西地区等の地域に特化した研究会

現在の研究会メンバーはビジネスパーソン、IT コーディネータ、研究者など約 61 名在籍している。2 章以降で A～D について 2020 年～2021 年度の活動を紹介する（E については紙面の都合上割愛する）。

2. 総会

総会は年に 1 回春季に行っており、2 部構成からなる。前半は、研究会メンバーと研究会の目的の確認、活動の振り返りと、今後の 1 年間の計画を立案する。後半では、シンポジウムを行っている。

2020 年度および 2021 年度のシンポジウムの概要は次の通りである。

2.1 2020 年度シンポジウム

コロナ禍での緊急事態宣言のため 2020 年 4 月 15 日から約 2 週間、メール、Web サイトで実施した。

テーマ：「日本に中小企業は必要だ！」

パネラー：高島利尚（TMI）

岡田浩一（明治大学）

田中薫（T&I アソシエイツ）

司会：松島桂樹（クラウドサービス推進機構）

2.2 2021 年度シンポジウム

本シンポジウムの概要は次の通りである。参加者は 30 名である。

開催日時：2021 年 4 月 15 日（木）14:00～16:30

開催方法：ハイブリッド

リアル会場：IT コーディネータ協会

テーマ：コロナ禍での中小企業支援の仕方、テレワークでの効果的な支援方法

内容：

(1) パネラーから報告

(2) パネル討議

パネラー：

岡田浩一（明治大学）

坂本恒之（株式会社スマイルワーク）

高島利尚（TMI）

山川元博（IT コーディネータ協会）

栗山敏（ビジネス・ブレイクスルー大学）

コーディネータ：

松島桂樹（クラウドサービス推進機構）

3. 浜松で実施する合宿形式の勉強会（浜名湖フォーラム）

年に1回夏季に、静岡県浜松市において対面で2泊3日の合宿形式の勉強会を実施している。通称、浜名湖フォーラム、と呼んでいる。本会は、一般社団法人クラウドサービス推進機構、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会と共催である。各分野で活躍するビジネスパーソン、ITコーディネータ、大学関係者など、が参集し、IT活用をテーマに発表、意見交換を行っている。2020年度、2021年度は、感染予防を考慮しオンラインで開催した。概要は次の通りである。

3.1 2020年度 浜名湖フォーラム

2020年度では、参加者は41名、発表件数は24件である。

(1) 日程

期間：2020年8月28日（金）～8月30日（日）

実施方法：オンライン

(2) 発表内容

- 1) 高島利尚（TMI）「with コロナに向けての中小企業経営ホントに変わるか、変わるか？」
- 2) 柏原剛（中小企業診断士／ITコーディネータ）「コロナ禍における勝ち組み～ポジティブ&ワイドオープン&スピード経営～」
- 3) 原善一郎（原善一郎技術士事務所）「テレワークに関して、近所で聞いてみました」
- 4) 松浦真弓（アステリア株式会社）「事例で見るWithコロナ対策すぐできる！ノーコードで実現するアプリ活用法」
- 5) 松島桂樹（クラウドサービス推進機構）「企業間テレワークの推進」
- 6) 渡邊学（経済産業省）「2020年版ものづくり白書について」
- 7) 中村龍太（複業家コラボワークス・サイボウズ）「キャピタルアセットで考えるパラレルワークの本質」
- 8) 大橋知子（有限会社ボランチ21）「両利きの組織」
- 9) 加藤敦（同志社女子大学）「インダストリー4.0とイノベーションのジレンマ」
- 10) 黒岩恵（ESD21）「Society5.0とトヨタのMaaS」
- 11) 高坂匠（ジパングプロジェクト株式会社）「私の起業2年目」
- 12) 仙波真二（近畿大学）「オンラインでの遊びをデザインする」
- 13) 柄川昌文（株式会社ビジネス・アイ）「福井県の施策を利用したITCの実力アップ」
- 14) 細見純子（（一社）中部品質管理協会）「2030年の品質保証の仕事とは～MaaSにおけるモジュールの品質保証～」
- 15) 坂本恒之（株式会社スマイルワークス）「中小企業の生産性向上、省内業務の統合管理と取引電子化」
- 16) 向正道（開志専門職大学／日鉄ソリューションズ）「新たなITはどのように企業に普及していくのか？」
- 17) 小松靖直（日本商工会議所）「地域・中小企業のデジタル化チャレンジについて」
- 18) 門田進一郎（アマゾンウェブサービスジャパン株式会社）「アマゾンのイノベーションと日本企業のAI実装紹介」
- 19) 栗山敏（ビジネス・ブレイクスルー大学）「経営者の皆さん、DXでe-ビジネスと同じ過ちを繰り返さないで下さい！」
- 20) 宗平順己（武庫川女子大学）「Designed for Digitalの紹介」
- 21) 近藤信一（岩手県立大学）「中小企業のAI・IoT導入事例と活用効果」
- 22) 田中渉（株式会社東京IT経営センター）「中小企業のデジタル化の遅れをどう支援するか？」
- 23) 明神知（北海道情報大学）「新型コロナウイルス感染症との共生を目的としたモデルベース地域コミュニティのデザインについて」
- 24) 吉丸滋美（共同印刷株式会社）「WIC@LAB（ウィカラボ）／この時期だからこそマーケティング・ラボ立ち上げてみました！」

3.2 2021年度 浜名湖フォーラム

2021年度では、参加者は39名、発表件数は24件である。

(1) 日程

期間：2021年8月27日（金）～8月29日（日）

実施方法：オンライン

(2) 発表内容

- 1) 高島利尚 (TMI)「小企業経営者コミュニティの意義と活性化支援」
- 2) 柏原剛 (中小企業診断士/ITコーディネータ)「アナログとデジタル、二刀流で行こう」
- 3) 山田達彦 (共同印刷株式会社)「ペルソナキューブでわかった大学生たちの無限大の可能性」
- 4) 渡邊学 (経済産業省)「2021年版ものづくり白書の概要」
- 5) 黒岩恵 (ESD21)「DX時代の日本の持続可能な製造業とは～トヨタと社会活動25年間の振り返りで思うこと～」
- 6) 鞍掛靖 (合同会社くらラボ)「小さい組織のひとり情シス～低予算で実現するDX～」
- 7) 原島啓輔 (センターフィールド株式会社取締役本部長)「プラットフォームを使った中小企業のビジネスモデル構築支援事業」
- 8) 栗山敏 (ビジネス・ブレイクスルー大学院)「DXを「OA5.0」で終わらせないための有識者の責任」
- 9) 仙波真二 (近畿大学)「批判精神についての一考察」
- 10) 竹政昭利 (株式会社オージス総研)「OSCA (OGIS-RI Software Challenge Award) ～オンライン開催～」
- 11) 田中克昌 (文教大学)「中小製造業の大型工作機械における攻めのIoT」
- 12) 加藤智康, 栗山孝祐, 安井秀樹 (SAAJプロジェクト監査研究会)「中小企業向けプロジェクト監査の試案」
- 13) 松島桂樹 (クラウドサービス推進機構)「再論、EDI普及の課題と戦略」
- 14) 村上敬亮 (内閣官房IT総合戦略室審議官)「内閣官房村上審議官とのトークライブ～企業政策から市場政策へ～」
- 15) 向正道 (開志専門職大学)「期待されたITが広く企業に導入されていないのはなぜか」
- 16) 石井昭紀 (株式会社イージフ)「従業員エンゲージメントとブラック企業の幻」
- 17) 佐々木康浩 (三菱総合研究所)「社会課題と

してのアスリートのセカンドキャリア」

- 18) 小松靖直 (日本商工会議所)「コロナ・インパクトにおける企業支援 (私見)」
- 19) 近藤信一 (岩手県立大学)「地域介護福祉事業者での新技术を活用した介護現場の効率化と働き方改革」
- 20) 加藤敦 (同志社女子大学)「情報化社会で働く一文系学生と考えるAI」
- 21) 田中渉 (株式会社東京IT経営センター)「中小企業・社長の実践ガイド」
- 22) 高坂匠 (ジパングプロジェクト株式会社)「ジパングの新たな挑戦～しぶとく生き残りをかけたシニア起業～」
- 23) 大橋知子 (有限会社ボランチ21)「DX人材・IT人材と呼ぶのは止めませんか？」
- 24) 細見純子 ((一社)中部品質管理協会)「機械論的世界観から生命体中心世界観へ」
- 25) 島尾春莉 (NPO法人ITコーディネータ京都)「IT利活用補助金の越境ECでの応用～アフターコロナ&アフターインバウンドへの対応策の試み～」
- 26) 原善一郎 (原善一郎技術士事務所)「学校教育を考慮した中小企業IT教育項目」

4. 経営情報学会秋季大会への参加

秋季に行われる経営情報学会の研究発表大会で、本会は研究部会セッションとして開催している。基本的に、セッションではその開催地で活躍されているビジネスパーソンによる講演と、参加者と意見交換を行っている。2020年は諸事情により開催が叶わなかったが、2021年に開催した。2021年の研究部会セッション概要は次の通りである。

日 時：2021年11月13日（土）14:30～16:40
実施方法：ハイブリッド

リアル会場：武庫川女子大学（兵庫）

テ ー マ：コロナ禍での中小企業のDXへの取り組み
パネリスト：

- 下村敏和 (特定非営利活動法人ITコーディネータ京都)
- 曾我部泰博 (特定非営利活動法人ITコーディネータ京都)
- 小笠原知広 (特定非営利活動法人ITコーディネータ)

東京都)
松島桂樹 (クラウドサービス推進機構)

コーディネータ:

高島利尚 (クラウドサービス推進機構)

内容: コロナ禍において非対面や非接触等に対応した事業活動が求められているなか, 中小企業のデジタル化に対する優先度が高まり, 関西地域では新しい取り組みや変化を求めるマインドが生じている. 京都の企業を対象とした京都市中小企業等 IT 利活用支援事業と事業の取り組みによる先進的な IT 活用事例について報告を行い, 報告者と研究会メンバーと意見交換を行った. コロナ禍の中小企業にとって IT 利活用のありかた, デジタルトランスフォーメーションに向けた示唆を得ることができた.

5. 機関誌発行

本研究部会は, 中小企業の IT 経営に関する調査・研究の成果として機関誌「IT 経営ジャーナル」を年 1 度のペースで発行している. 2020 年度は Vol. 7, 2021 年度は Vol. 8 を発行した. 掲載内容は次の通りである.

5.1 IT 経営ジャーナル Vol. 7

IT 経営ジャーナル第 7 号 (2020 年 7 月発行) では, 投稿論文 3 本, 研究報告 1 本, 特別寄稿 2 本, パネルディスカッションを収録している. 具体的な掲載内容は, 次の通りである.

巻頭言

「アフターコロナ社会, 雨の日に, 軒先を貸す」

松島桂樹 クラウドサービス推進機構 理事長

特別寄稿

「アフターコロナの世界を展望する～小規模企業の戦略的 IT 化促進に向けて～」

高島利尚 クラウドサービス推進機構 副理事長, 中小企業診断士, 寒川町地域経済コンシェルジュ, 日本工業大学大学院技術経営研究科客員教授

「ウィズ/アフターコロナにおけるクラウド市場の変容」

坂本恒之 クラウドサービス推進機構 理事
(株)スマイルワークス 代表取締役社長

投稿論文

「小規模企業こそ IT 活用で経営力強化」

西川邦広 中小企業診断士

「中小企業と IT をつなぐのは誰か」

井領明広 つづく株式会社 代表取締役

「マネジメントシステム・リモート審査プロセスの考察」

木下恵 インターテック・サーティフィケーション株式会社

CSPA 特別企画

テレワーク形式によるパネルディスカッション:

「日本に中小企業は必要だ」収録

コラム

ウィズ/アフターコロナに一言

書籍紹介

T・E・Caron 著, 監訳: 松元明弘・田中克昌, 翻訳: 松島桂樹・磯部大『進化するオートメーションー AI・ビッグデータ・IoT そしてオートノマスが拓く未来』東京化学同人, 2020 年

研究報告

「経営情報学会中小企業の IT 経営研究部会 活動報告」

田口由美子 近畿大学

編集後記

5.2 IT 経営ジャーナル Vol. 8

IT 経営ジャーナル第 8 号 (2021 年 8 月発行) では, 投稿論文 6 本, 研究報告 1 本, を収録している. 具体的な掲載内容は, 次の通りである.

巻頭言

「アフターコロナ, 改革のなかの真実」

松島桂樹 クラウドサービス推進機構 理事長

投稿論文

「IT 推進政策について～ AI と社会における脆弱性をめぐる考察～」

鳥居義孝 TORY'S TRADING & ADVISING

「OECD の中小企業政策～デジタルライゼーションの推進をめざして～」

菅昌徹治 (前) OECD 起業・中小企業・地域・都市局 上級参事官

「工作機械関連 IT 投資における中小製造業者の合意形成」

田中克昌 文教大学

「中村昭雄ゼミナールから始まる産学公連携」

庄司ひろ美 有限会社庄司製作所 代表取締役社長

「『なんでもおまかせデータ連携』の概念」

藤野裕司 株式会社データ・アプリケーションエグゼクティブコンサルタント

「クラウドサービス認定プログラムの意義と振り返り」

高島利尚 TMI 主宰

特別企画

年次研究総会シンポジウム開催報告

「コロナ禍での中小企業支援の仕方、テレワークでの効果的な支援方法」

司会 松島桂樹 クラウドサービス推進機構理事
長

報告者 (報告順) :

岡田浩一 明治大学教授

坂本恒之 (株)スマイルワークス代表取締役社長

高島利尚 TMI 主宰

山川元博 IT コーディネータ協会ネットワーク促進部担当部長

栗山敏 ビジネス・ブレイクスルー大学准教授

「経営情報学会中小企業の IT 経営研究部会 活動報告」

田口由美子 近畿大学准教授

編集後記

6. おわりに

いずれの活動も、業種・業界、年齢など異なる多様な参加者が集まり、互いの知見を共有し、フラットに意見交換しやすい場となっている。関心のある方は研究部会に足を運んで欲しい。